

給食食育だより

11月号

～学校給食を通して「食育」を考えよう～

大田原市立西原小学校

令和3年10月29日発行

11月の給食目標

感謝の気持ちをもって食べよう

みなさんは、給食を食べる前には「いただきます」、食べ終わったら「ごちそうさま」ときちんとあいさつをしていますか？そして、感謝の気持ちを含めて言っていますか？みなさんが、毎日楽しみにしている給食がどのような人が関わって作られているか、確かめてみましょう。



きゅう しょく

給食ができるまで...どんな人が関わっているかな

さかなをとってくれる人



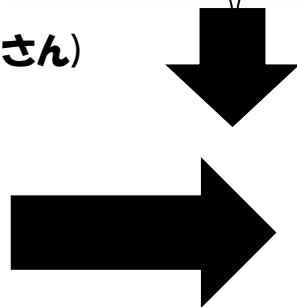
どうぶつを育ててくれる人



こめや野菜を作ってくれる人



給食を作ってくれる人(調理員さん)



給食の完成



11月の給食について

11月15日～19日は、「地産地消ウィーク」です。

大田原市産、栃木県産の食材をいつも以上にたくさん取り入れました。

地産地消のメリットとしては、新鮮な食材が手に入ることや、配送距離が短くなり、環境に優しいこと、自分の住んでいる地域への愛着を育むことができるなどです。

ご家庭でも、地産地消について考える機会になればと思います。

11月25日は、「地域応援ランチ」です。

大田原市をはじめ、栃木県の食材をたくさん使った献立です。

大田原市の農政課が協力してくださり、地元のもの食べて、生産者も消費者も元気になろうという取り組みです。楽しみにしててください。

